



段差のない造りの玄関アプローチ。建物に組み込んだ風除室から玄関へと続く。外装のアクセントはアースカラーのタイル。



志村定弘氏 専務取締役

「家は家族の生活を創るもの。雨が降ったら喜ぶ、雨が出たら喜ぶという家を建てていきたいですね」

イチ押し工務店 | Case.02

快適に暮らせる財産価値の高い家づくりがモットー

職人の育成にも力を注ぎ、技術交流にも積極的



1. 中庭を囲んで、右端がサンルームから奥にリビング、中がダイニング、左が寝室。
2. 天井高が2.7メートルあり、広々としたリビング・ダイニング。ダイニング奥の壁はコルク材
3. 少し高めに設けたカウンター下に調味料や小物などが置いて便利。ドアの奥は食品庫や水まわり
4. 幹線道路に面した東側外観。半透明パネルの扉を設けてプライバシーと採光を確保。屋根は近隣に配慮して無落雪のフラットに

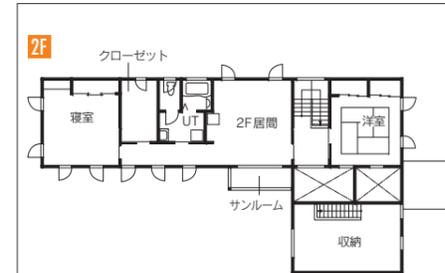


秋田県南部沿岸にあり、県内では比較的温暖な由利本荘市。「気候風土を熟知した上で、お客様が心地よく住まい、長く価値を保てる家づくりに努力しています」と話す志村建設専務取締役の志村定弘さん。デザインポリシーはオーソドックス+アクセント。さりげない造りの空間にメリハリを持たせ、誰もがよいと思える家に仕上げるのです。そして、性能は当然のこと、設備も床下配管などメンテナンスしやすい施工で長持ちする家をつくっています。

G邸は、建築に造詣の深い施主の要望と工務店の姿勢が一致した理想的な家となりました。幹線道路からの騒音を避け、プライバシーを守るためコートハウス形式に。家に入ると静かで落ち着いた空間が広がります。シンプルななか、一部の壁をタイルやコルク、大胆な柄の壁紙にするなどGさんの趣味の良さが表現されています。

断熱は、基礎にスタイロフォーム、壁に170ミリ、天井に355ミリの高性能グラスウールと高性能。ヒートポンプ床暖房と蓄熱暖房器を合わせ、家中ムラのない暖かさです。段差がなく引き戸を多用したバリアフリーの造りと共に、生活は快適そのもの。

在来工法で高性能な家づくりをするために、志村さんが力を注ぐのは職人の育成。自社技術をオープンにして他の工務店と切磋琢磨、協力を惜しみません。こうした姿勢からいい家が生まれるのでしょう。



**DATA**  
 《所在地》 由利本荘市 《家族構成》 夫婦 + 子ども  
 《設計》 空間工房 (株) 一級建築士事務所  
 《施工》 志村建設 (株)  
 《延床面積》 324.74㎡ (約98坪)  
 《構造》 木造 (在来工法)・2階建て



志村建設 (株)

TEL 0184-22-3400  
 秋田県由利本荘市中梵天68-1  
<http://www.12.ocn.ne.jp/~shimura/>  
 E-mail:shimu@eos.ocn.ne.jp

● <家づくりWEBセンター> 登録企業